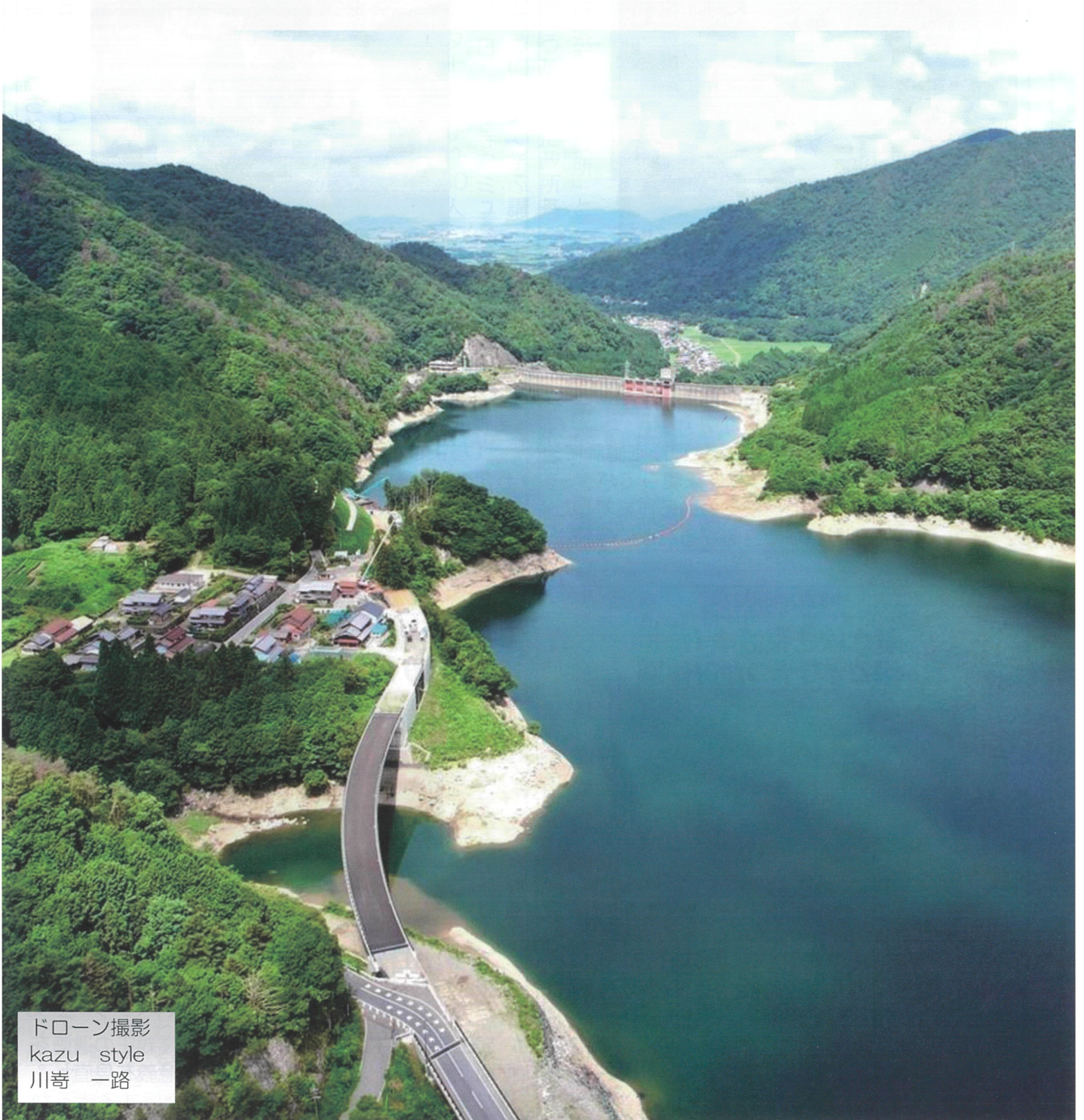


まちづくりの地域情報紙

E EIGENJI **NET** **6500**



ドローン撮影
kazu style
川崎 一路

新しい樋の谷橋、ついにドッキング
開通はまだ先、令和6年の予定

情報紙 第104号 2022年 9月 1日

編集・発行：永源寺地区まちづくり協議会 東近江市山上町 1316 番地 永源寺コミュニティセンター内
IP：0505-802-9336 <http://members.e-omi.ne.jp/e-net6500/> E-mail：e-net6500@e-omi.ne.jp

まちの話題



安全第一に活動を キッズサポーター養成講座



6月18日、キッズサポーター養成講座がコミュニティセンターで行われました。地域の子もたちの体験活動に関心のある方や指導者、サポーターを対象に活動の進め方や活動における事故やケガのリスク回避方法を研修し、安全で充実した活動をめざそうと開催されており、今年が2年目。

今回は寺田仁一郎さん(永源寺相谷町)を講師に、ヒノキの板切りに小刀やノコギリを使ってバターナイフ作りをしました。力と根気のいる作業でしたが、一つの素材から作品ができあがることに感動されていました。

キャンプに役立つ知識を習得 夏休み中に3回開催



永源寺コミュニティセンターと永源寺少年少女発明クラブの共催で「キャンプに役立つ親子ものづくり体験教室」を開催しました。全3回の教室で、1回目の7月16日には13組の親子が参加し、「もやい結び」や「たずな結び」など、ロープワークを悪戦苦闘しながらも楽しく習得されていました。

「ちょっとした工夫で紐が固く結べるのがわかった」「結び方はいっぱい種類があって、それぞれ簡単にできることが良いと思った」と、子どもたちからの感想が聞け、この後のバターナイフづくりや火おこし体験も楽しみにされていました。

暑さ吹き飛ばす！ 君ヶ畑でイワナつかみ体験



7月17日に、君ヶ畑町の御池川でイワナのつかみ取りを体験する催しが行われ、10組の親子約40人が楽しい1日を過ごしました。

地元住民で組織する団体「木地師のふるさと高松会」が毎年開催する人気のイベントで、川の一部を堰き止め、体長約20cmのイワナ150匹が放流されました。参加者は素早く泳ぎまわるイワナを手づかみしようと、びしょ濡れになりながら追いかけてつかまえると「やった！」と大きな歓声をあげていました。1人で20匹も獲った子どももいました。獲ったイワナはスタッフに炭火で塩焼きにもらい、熱々を美味しく召し上がっていました。

各地の木地師関係者らが参詣 30回目を迎えた惟喬親王祭



7月18日の海の日、蛭谷町の筒井御陵で惟喬親王祭が行われ、木地業を営む関係者らが参詣されました。

親王祭は、木地業の祖とされる惟喬親王の遺徳を偲ぶとともに、木地師文化の価値と意義を見直し、森林資源を生かす必要性を全国に発信するきっかけをつくらうと毎年行われ今年が30回目。

小椋重則自治会長は、「30回を迎えましたが、過疎で行事を継続していくのもひと苦労です。森林の多様性、価値観に注目が集まっている今日、木地師文化の価値をこの地から情報発信していきたい」と話されていました。

2% 800kg 政所茶の魅力を知る

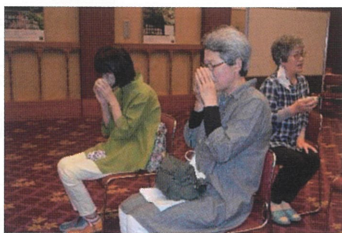
緑茶と紅茶を淹れる川上喜代美さん



政所茶の歴史と特徴を話す講師の嶋田直人さん

「宇治は茶所、茶は政所」と茶摘み歌にうたわれた政所茶の歴史や特徴について学ぶ講座が6月11日、永源寺コミュニティセンターで開かれ30人が受講されました。講師の東近江市歴史文化振興課、嶋田直人さんは、永源寺の茶は寂室元光禅師が招いた中国天目山の仏師が茶の実を持ち込んだのが始まりと紹介されました。

また、政所茶は永源寺第5世の越溪秀格禅師が自坊で栽培していた茶を地域に伝授し、奥永源寺小椋谷の冷涼な気候と谷深く霧がちな地形が茶の生育に適したことからこの地域に広まったと解説されました。



味わいながら政所茶をいただく参加者

そして、政所茶は根元から伐採して再び芽吹かせる「台刈り」でしっかりと根を張らせ、豪雪にも耐え品質が変わらない「在来種」であること。また、ススキや落ち葉を敷き、油粕などを使った「無農薬・有機肥料」で育て、新芽の先2〜3葉を摘む「手摘み」といった特徴を指摘し、品質の高さを強調されました。

最後に「近年、在来種（品）の茶は全国生産量の2%しか栽培されず、政所茶の生産量も生茶で約4t、荒茶で約800kgと減少してきている。貴重な政所茶の文化、地域の良さを見直していただきたい」と締めくくられました。

講演終了後、政所茶と政所茶で作った紅茶の試飲があり、参加者は改めて茶の奥深さを味わっておられました。

木地師文化フォーラム

スザン・ロスさん、漆工芸の魅力語る

木地師文化を全国に発信しネットワークを深めようと7月18日、愛東コミュニティセンターで「木地師文化フォーラム」が開かれ、約170人の参加者が熱心に耳を傾けました。

4回目となる今回は、木地師が育んだ木の温もりの文化と漆（うるし）工芸の文化をテーマに3部構成で行われました。

第1部は森林総合研究所関西支所の山下直子さんとアジア猛禽類ネットワークの山崎亭会長がそれぞれ講演。木地師文化を育んだ豊かな森林を人々が賢明で持続的に資源活用してきたことで、生物多

様性に富んだ鈴鹿の山が維持されてきたと解説されました。

第2部は石川県輪島市で漆作家・木地師として活動してられるイギリス出身のスザン・ロスさんが、漆の魅力や作業工程などを紹介されました。

また、縄文時代から伝わり、大切に伝承されてきた日本の漆工芸が、近年人々の価値観の変化から存続の危機を迎え危惧していると訴え、ものづくりの楽しさを教える教育の在り方や温もりのある美しい漆器でゆっくり食事をする潤いのある生活の見直しを提案されました。

第3部はスザンさんと蛭谷町で活動する木地師の北野宏和さん、東近江市の筒井正参与（コーディネーター）の3人が木地師文化と漆工芸の現在と展望について対談。北野さんは「聖地と言われる奥永源寺（小椋谷）でもの作りをしたいという若者も多く、職業としての環境を整えることが夢です」と抱負を話されました。



「漆を育てる森づくりを滋賀で。若い人がものづくりに関心を持つ教育を」と話すスザン・ロスさん。



規模縮小し、ちびっこ広場中心に 5年ぶりの開催



丸ちえろさんの大道芸に拍手喝采



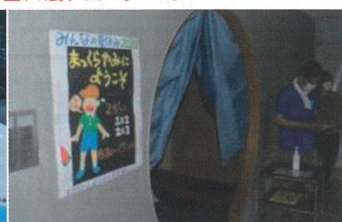
オープニングを飾る鈴鹿吉番太鼓のステージ



ちびっこ広場の各コーナーは、どれも大盛況



青パトも出動。少年補導員さんもスタッフで



「まっくらやみよろこそ」も行列できるほどの人気



お楽しみ抽選会。呼ばれた番号に一喜一憂。1等はUSJのペアチケット



参加者の声

ドラえものの映画は、すごく感動しました。家族や友達にオススメしたいです。

コロナで友達と遊んだり、夏祭りをする機会が少ないので、とても良かったです。

できれば、こうやって友達と遊べる場所をつくってほしいと思います。お願いします。

早くコロナが収まり、今日みたいに楽しい夏祭りができたらな~と思いました。今日は本当に楽しかったです。 大西佐和さん

友達に誘われて来ました。ドラえものの映画は、面白く感動するところもあり良かったです。

太鼓の演奏は、小さな子どもから大人まで一生懸命で、格好良かったです。

ちびっこ広場では、スーパーボールやヨーヨーすくいなど楽しかったです。

体験コーナーでは、とても暗く少し怖かったけど、楽しかったです。しかもお菓子までもらえて、なおさら嬉しかったです。 石橋姫依さん

みんなの夏休み楽しかったです。お気に入りのスーパーボールがもらえて嬉しかったです。

太鼓が息ぴったりで、迫力もあって心に響くような音を出していました。小さな子どもも太鼓をしていて、すごいと思いました。「わたしもやってみよう」とも思いました。

今日は本当に楽しい夏休みになりました。来年もしてくれると嬉しいです。楽しい夏休みにしてくれてありがとうございます。

岸本星璃さん

永源寺地区募金百貨店 プロジェクト協力店



募金百貨店プロジェクトとは・・・

市内の協力事業所が「特定の地域課題の解決」のため、各事業所が定めた商品を販売したとき、その売り上げの一部を寄付する赤い羽根共同募金のしくみです。

永源寺地区では、現在16事業所にご協力をいただいています。また、協力事業所も募集していますのでよろしくお願いいたします。

東近江市社会福祉協議会 ゆうあいの家

<p>(有) 池田牧場</p>  <p>レジ1カウント につき1円 0748-27-1600</p>	<p>FLAVOR.HAIR.ART</p>  <p>トリートメント施術 につき10円 0748-56-1386</p>	<p>カフェアルポッチョ</p>  <p>限定ドリンク1杯 につき20円 050-5802-9808</p>	<p>(株)ヒトミワイナリー</p>  <p>自社農園産葡萄の ワイン1本につき10円 0748-27-1707</p>
<p>川口屋</p>  <p>鈴鹿一番太鼓1枚 につき1円 0748-27-0053</p>	<p>季節料理 ひのや</p>  <p>鰻のかば焼き1匹 につき10円 0748-27-0052</p>	<p>小杉豊農園</p>  <p>いちご狩大人1人 につき1円 0748-27-0661</p>	<p>ためや</p>  <p>鯉の甘露煮1切れ につき10円 0748-27-0145</p>
<p>(有)八百亀</p>  <p>一般食品1件に つき10円 0748-27-0023</p>	<p>奥永源寺溪流の里</p>  <p>直売所営業一日に つき100円 0748-29-0428</p>	<p>(有)丸山薬局</p>  <p>来店者1人につき 10円 0748-27-0111</p>	<p>麺処うをまつ</p>  <p>政所茶蕎麦、政所茶 ソフトクリームのどち らか購入につき1円 090-9874-6622</p>
<p>肉の大助</p>  <p>地方発送1件に つき50円 0748-27-0207</p>	<p>ふる里まなびや</p>  <p>永源寺ダムカレー 1つにつき10円 0748-29-0428</p>	<p>永源寺タクシー(株)</p>  <p>バス運行1台に つき10円 0748-27-1151</p>	<p>(株)みんなの奥永源寺</p>  <p>MURASAKI no ORGANIC の売り上げ の1% 0748-56-1194</p>

創立150周年記念事業



直木賞作家 今村翔吾さん

市原小で「夢」をテーマに講演会

創立150周年を迎える市原小学校で6月13日、滋賀県在住の直木賞作家、今村翔吾さんの「夢」をテーマにした講演会が行われました。

今村さんは戦国時代の近江を舞台にした小説『塞王の楯（さおいのたて）』で今年1月、直木賞を受賞。5月から受賞の感謝や本のすばらしさを伝える「今村翔吾まつり旅」で全国の学校や書店を巡回中で、その道中、市原小学校へ訪問されまし



「東近江市に住んでいたこともある」という今村翔吾さん。「戻ってきた感じ。呼んでいただいて嬉しかった」と話す。

た。

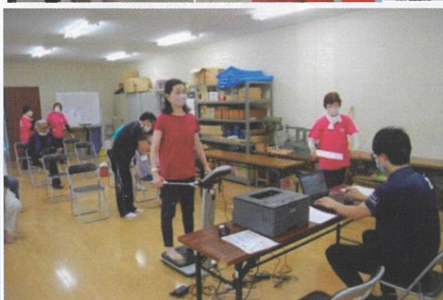
今村さんは、「夢をかなえるために必要なことは、努力と才能と運。その掛け算です。運はラッキーな運ではなく人と人の縁です。自分に才能がないと思っただけでも努力と人との縁があれば、たいていの夢はかなうはず。諦めずにチャレンジしてほしい」と呼びかけられました。

講演を聞いた児童たちは、「話しがパワフルで面白かった」「人と人との縁は自分がキャッチするかどうかが大切だと言っていたのが、心に残っている」「わたしにも将来の夢があるので、努力していきたい」などと話していました。

講演後、今村さんは「まっすぐな眼差しで見てくれていたから嬉しかった。昔、東近江市に住んでいたから、この辺の地域のことは詳しいつもり。これからの小説にたびたび登場するかも。ぜひ楽しみにしていてください」と話されていました。

家族で健康づくり 第2回スポーツフェスタ

6月26日、第2回永源寺スポーツフェスタが、永源寺運動公園グラウンドで開催されました。小さな子どもから高齢者まで誰もが気軽に、楽しくスポーツを楽しんでもらおうと、スポーツエリアではフィンランドのスポーツ「モルック」と「玉入れ」の2種目を楽しみました。からだチェックエリアでの「InBody430」測定や、ハンドメイドやキッチンカーが並ぶコーナーなど、熱中症を心配するほど暑い日でしたが賑やかな半日を過ごされました。



2分の測定でからだの状態がわかる InBody430



お楽しみ抽選会で商品をゲット



小さな子どもから楽しめるモルック

こんにちは保健師です ⑫

どんな朝食がいいの？

朝食を食べる習慣がある人は、食事内容を考えてみましょう。「3色の食品」が揃うことが大切です。



黄・赤・緑が揃うと、
栄養バランスが整う

黄色（主食）
エネルギーのもと



ご飯、パン、もち、コーンフレーク

赤色（主菜）
体をつくるもと



肉、魚、卵、大豆製品、乳製品

緑色（副菜）
調子を整える



野菜、きのこ、海藻、果物

たとえば・・・
みそ汁にたんぱく質を多く含む食品を加えて、

赤 **緑** が摂れるみそ汁に。



次回は、準備の工夫についてお知らせします。

永源寺地域が登場する本・雑誌

永源寺図書館提供

『ガバナンス』

2021年6月号

政所茶の栽培風景が、たくさんの写真とともに紹介されています。記事の表紙を飾るのは、玉露をつくるための菰編みをする岡田トシ子さん。政所茶を守るおばあちゃんたちへのインタビューも掲載されています。

※永源寺図書館の「木地師の里」コーナーに、本といっしょに置いています。



『サンデー毎日』

2022年7月10日号、7月17・24合併

愛知川沿いを舞台とした小説『冬虫夏草』の著者・梨木香歩さんによる連載エッセー「新・炉辺の風おと」。2回にわたって、政所の人々や政所茶との出会いについて記されています。

※永源寺図書館の雑誌コーナーにあります。貸し出し中の場合は予約ができます。

つむぎ

石釜パンと自家焙煎コーヒー

TUMUGI-STONE OVEN BAKERY & HOME ROASTED COFFEE
I hope that enjoy your important time!



石釜で焼いた天然酵母のパンと
世界で5%しか取れない
こだわりのコーヒーを
自然の中でお楽しみください

〒527-0207 滋賀県東近江市蓼畑町425-1
名神高速道路八日市ICから国道421号線を東へ約16km
TEL 080-3110-0093
OPEN 金・土・日 10:00-16:00
不定休あり ※詳しくはSNSをご確認ください



@tumugi_kobopan @ginmi_coffee

祝 全国大会出場

永源寺
リトルスターズ



選手の皆さん（敬称略）

前列左から 池田夏希 山田航甫 松村魁大 小林海斗 小林巧弥 小倉瑠音 岡崎湊大 菅 穂泉
後列左から 古谷未来 古谷奏来 平塚大翔 三木殉心 西浦悠翔 武田蒼天 西村 琉 村島銀次
飯田朱皐 小西涼太 植田甲子郎

監督：田中剛彦 コーチ：野田純一 丸山直輝

永源寺リトルスターズは、チームの絆を大切に、元気・感謝・全力をモットーに全員野球で日々の練習に取り組んでいます。

指導者さん、地域の方々、家族の応援に支えられ、野球ができることの感謝の気持ちを大切に頑張っています。

このたび、全日本小学生野球交流協会滋賀県代表決定大会で準優勝し、「PRIDE JAPAN全国選抜学童軟式野球大会2022富山大会」に出場する運びとなりました。たくさんの試合を経験し、悔しさを重ね、努力を重ね、全員でつかみとった全国大会です。

一戦必勝。先ずは初戦を突破し全国での1勝を目指します。最終目標は全国制覇！これまでやってきた成果を全国大会という大舞台で発表します。みんなで目標に掲げてきた全国大会。そのつかんだ夢を大切に、全国制覇を目指して頑張ります。

永源寺リトルスターズでは、随時新団員を募集しています。主に土日に、市原小学校グラウンドで活動しています。見学、体験も受け付けていますので、お気軽にお声掛けください。

編・集・後・記

◇新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから、今年で3回目の夏休みを迎えます。2年前に第1回目の緊急事態宣言が出された時は、全国で千人未満の新規感染者数でしたが、最近では毎日20万人以上と桁違いに感染者が増え、数字感覚が麻痺している状態です。ワクチンが開発され集団免疫ができれば沈静化するものと期待しておりましたが、現在、第7波と周期的に感染が拡大され、その数も右肩上がりに大きく増加しております。この関係で社会や経済は大きな影響を受け、生活スタイルも大きく変化してしまいました。

◇我が子は、小学2年生の4月に少年野球チームに入団させていただきましたが、間もなく新型コロナウイルスの感染拡大の影響で数か月の活動停止となったことを記憶しています。今回、上級生の活躍により富山県で開催される全国大会に連れていってもらうことになりました。今年は、コロナ禍ではありますが、キャンプに参加させてもらったり、花火大会を見たりと感染対策をしながら少しずつ元の生活にもどつつあります。

◇全国大会が無事に開催され、団員やその家族が元気で、何よりも一日も早く新型コロナウイルスが終息することを祈るばかりです。

◇大会での健闘を期待します(S)